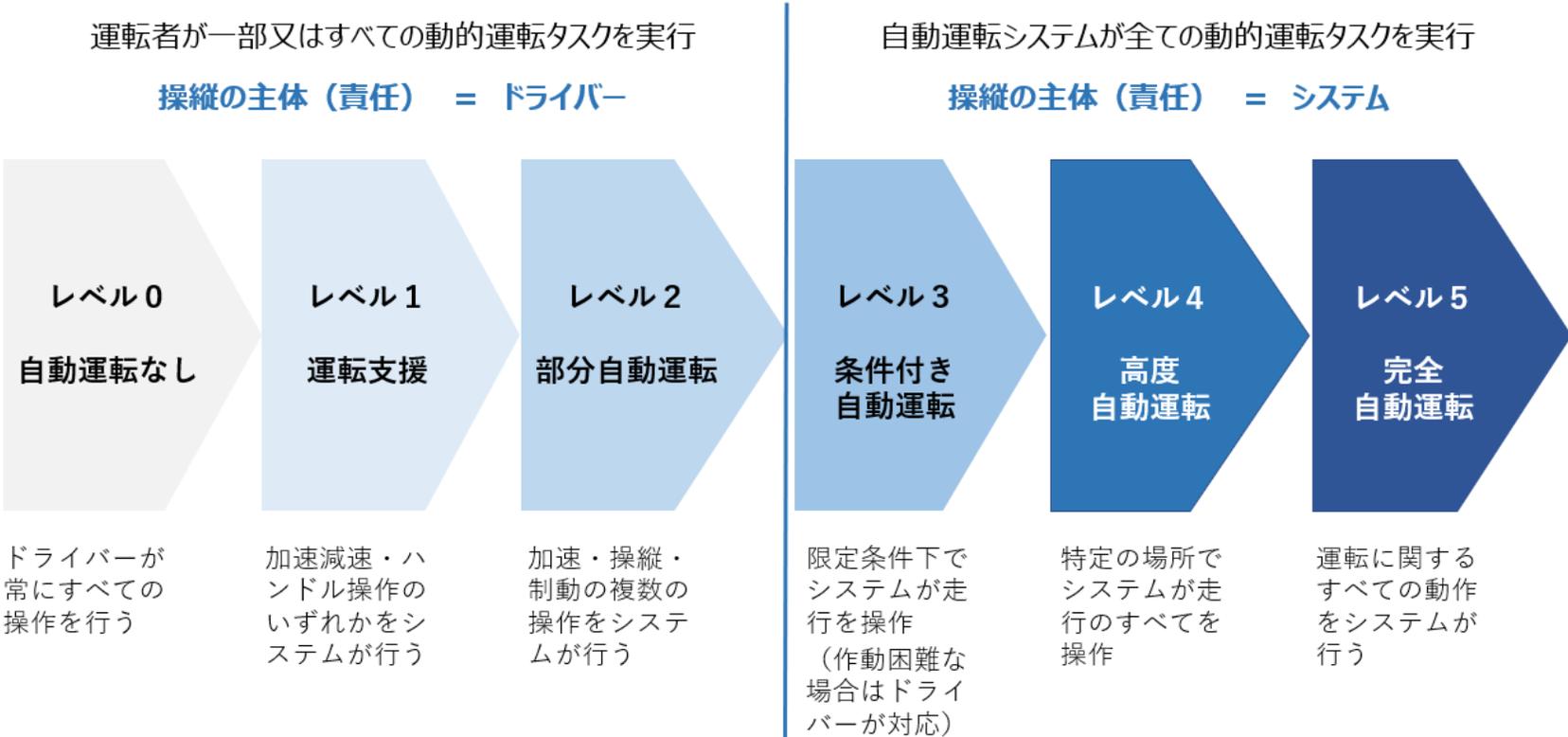


レベル4 自動運転バスの運行開始について

自動運転の取組みを行う目的

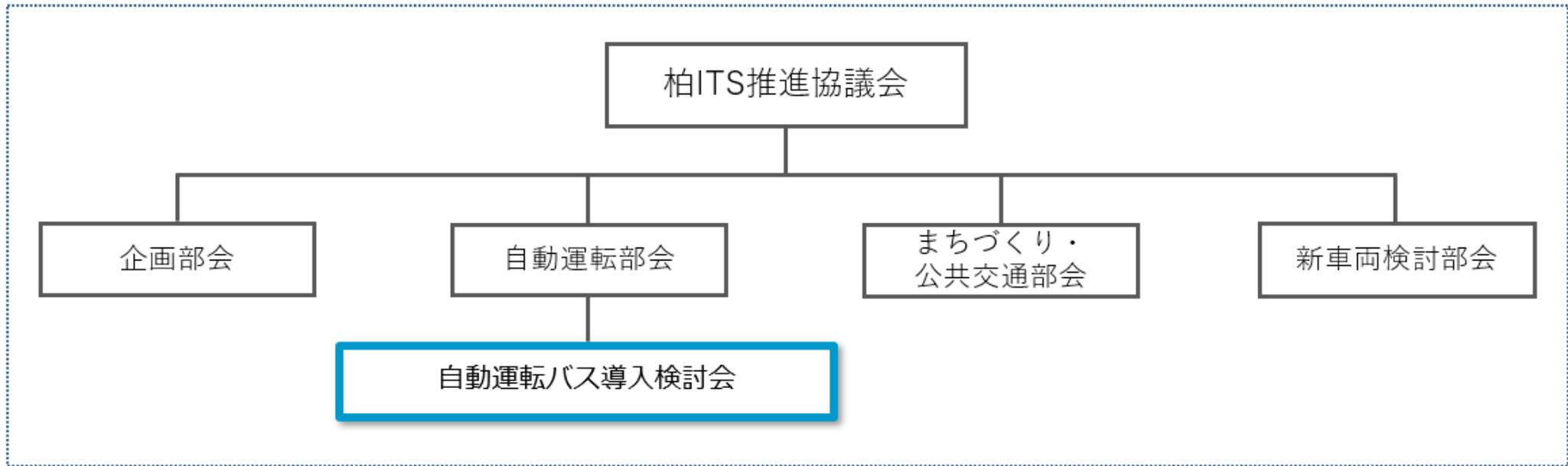
- 近年, バスの運転士不足により, 路線バスの減便や廃止が進んでおり, 公共交通の維持が全国的課題。
- バスの自動運転化は, こうした課題を解決する手段の一つであり, 特定のエリアで運転士を必要とせず, システムが全ての走行操作を行う「自動運転レベル4」の実用化を目指し, 各種実証実験に取り組んでいる。

自動運転レベル



自動運転バス実証実験の実施体制

自動運転バスの実証実験は、ITS(高度情報システム)を用いて行政機関・民間企業・各種団体等が協力し、活動するためのプラットフォームとして2010年2月に設立された「柏ITS推進協議会」が主体となって行っている。



RoAD to the L4プロジェクトスタート (2021年3月～)

- 国土交通省と経済産業省が連携し、自動運転レベル4の実現・普及に向けた新たなプロジェクト
- 柏市は、歩行者・自転車・自動車等が混在する空間で信号機等からの情報等を活用し、レベル4自動運転サービスの実現に向けた取り組みを行うエリアとして、柏の葉地区が選定された。

(通称 Cool4 : Cooperative Level4 Automated Mobility Service)

レベル4自動運転を実施する区間

科警研西交差点を含む、「1号近隣公園」バス停から

「三井ガーデンホテル柏の葉パークサイド前(税関研修所)」バス停までのL字区間(約700m)



レベル4自動運転バスの紹介 ①

車両に積載したセンサーやカメラにより、360度後側方の歩行者・自転車認識や、小物体・横臥者認識、バス停発進時の後方接近車両の認識が可能。

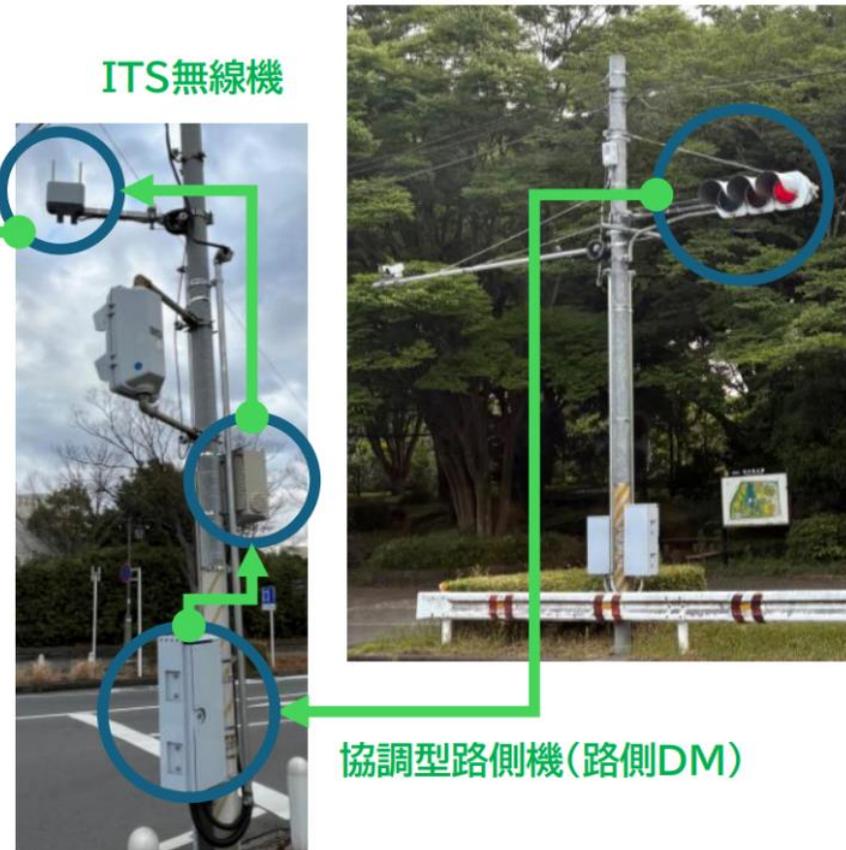


レベル4自動運転バスの紹介 ②

協調型路側機を活用し、早めに減速を開始することで急ブレーキを回避し、安全な停止を可能とする。



ルート上の交差点では信号の灯色とその残り時間の情報がバスに送信されます。レベル4自動運転バスはこの情報を利用して交差点への進入速度を調整します。



レベル4自動運転バス運行開始までの経緯

柏の葉地区・自動運転バス実証実験の経緯

2019年11月	柏 ITS 推進協議会による自動運転バス（レベル2運用）実証実験開始
2021年9月	CooL4の採択
2024年2月	自動運転バス（レベル2運用）公道走行試験開始
2025年8月	走行環境条件の付与
2025年11月	特定自動運行許可の取得
2025年12月	旅客自動車運送事業の計画に係る変更認可の取得
2026年1月	自動運転バス（レベル4運用）公道走行実証開始 記者発表会・特別試乗会（出発式）の開催
2026年2月（予定）	一般向け試乗会

